



最近、郷土の本を探している人をよく見かけます。そこで今回は、図書館の「郷土コーナー」を紹介したいと思います。

また今年は3年に一度の鵬翼祭がありますが、それに関するお知らせもあります。

郷土コーナー

皆さんは自分の故郷についてどれ位知っていますか。地元密着型の我が校の生徒としては、やはり少なからず知っていたいですよね。そんな時はぜひ図書館の「郷土コーナー」を覗いてみてください。船引町の歴史や昔話など、かなりローカルな本もあります。

場所はコチラ↓



一番奥にあるので、行ったことがない人も多いかもしれませんね。でも実はイスも置いてあったりして、一部の人には人気の場所になっています。



郷土コーナーからPickUp!!

『福島のおきて』

オグマナオト 監
福島県地位向上委員会 編
泰文堂



2大地方新聞「福島民報」と「福島民友」や、買い物するなら「ヨークベニマル」など、愛すべき福島のあるあるが詰まっています。



『維新再考』

福島民友新聞社編集局 著、編集
福島民友新聞社

敗者の側に「正義」はなかったのか。

戊辰戦争から150年。薩長史観を問い直そうと、福島民友新聞社が長期連載した「維新再考」が1冊の本になりました。

古本等提供のお願い

今年は鵬翼祭が開催されます。図書委員会では古本市を行う予定です。いらなくなった本等ございましたら、司書室までお持ちください。10月いっぱい受け付けています。

受付期間：10/1（火）～10/31（木）

受付場所：司書室

受付内容：小説・実用書（内容が古くないもの）・マンガ・CD・DVD・BD

※販売できないと判断したものについてはご提供をお断りする場合があります。